

4組成果発表

担 任 ： 電器屋 I K O 伊香佳子さん

副担任 ： 上田隆之さん

メンバー： 藤井颯真李、澤田愛結、高谷友実、川崎慧奈、小野友結、
五十嵐穂佳、大村結以、中村和



本日の流れ

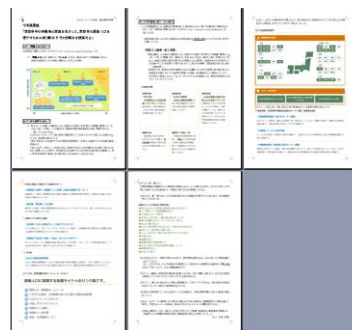
- ・ 活動報告
- ・ 企画提案に向けての経緯
- ・ 企画提案内容
- ・ まとめと課題



活動報告

◆HR前半では、伊香さんと上田さんから、これまでの商店街の取組についてたくさんのお話を聞きました。

◆HR後半では、初めて聞く「関係人口」ということについて、整理したレポートを頂いて、各自頑張って読み込みました。



企画提案に向けての経緯

■聞いたお話から思い付く中心市街地の資源を挙げてみました

⇒

- ・様々なまちづくり活動に積極的に取り組んでいる
- ・商店街が学生たちとの取組に熱心である
- ・ねぶた祭りがある
- ・豪華客船が多数寄港する
- ・海外との定期便もあり外国人の来街が多い
- ・逸品運動やお店回りツアーで全国に有名である
- ・50年以上続く老舗が街に多く残っている
- ・新幹線、空港、埠頭など他地域とのアクセスが抜群に良い
- ・その他にも・・・



ここから私たちは考えました



企画提案のもととなる
青森市中心市街地の資源

⇒その一つは

私たち高校生では？



なぜなら私たちは

・ 中心市街地における活動を通じて地域のことを考えようとしている高校生



・ 自分たち自身が、想いをもって、継続できる取り組みとして『関係人口』になっていく形を考えることは地域にとって重要



・ 今後、卒業して県外へ出て行っても関係人口になって青森市の活性化に関わっていければ、これまでの取組や想いは繋がって行く

データからも見える、私たちが資源である理由↓

- ・ 青森の若者の人口流出は日本の中でも特に進んでいる

就職や進学で県外へ流出する社会減は

5500～6200人台

- ・ 新卒者の県内就職率の低さが大きな要因

高卒56～59%台 大卒35%

引用：河北新報 2019年4月17日

では、私たちがこれから関わっていくべき
テーマは？

- たくさん広げても難しい。では。
→ 今、新たに青森で最も注目されているポイントは

青森の インバウンド対応

- ◇ 多くの交通結節点がある。
- ◇ 海外とも直結する交通拠点がある。
- ◇ 世界的な祭りやイベントがある。
- ◇ 景観も優れた、恵まれた自然環境がある。
- ◇ 食・温泉・スポーツ体験などの宝庫。

新青森駅



青森港



青森空港





目指すは・・・
来るべき街。
リピートしたい街。

まだまだ掘り出せる資源が街にある！

もっともっと中心市街地が舞台となる
魅力の種を見つけるには・・・

→卒業した後、いろんな意味で「外」を見ることになる。



その経験が貴重なのでは！

企画提案テーマ

帰省ついでに、
ちょこっと参加!!
県外出身者も大歓迎！

～あおり繋がりプロジェクト～

企画内容

～あおもり繋がりプロジェクト～

卒業しても、できたらずっと。

①市外に出たら帰省休みを利用し、市内ならちょこっと街に戻ってみて。外国人客、観光客にアンケートをとってみる。

→人数、回数、国籍、終わりなど条件は決めない。
ただし、一つ一つのデータは細かく記録する。

なぜなら・・・目的は、ピカリと光るヒント、すなわち「種」を見つけること。

・アンケートをもとにし、また、県外に出て感じたことなどを現役生と共有。

→決まったメンバーだけではなく集まれた、共感したメンバーで、楽しくユルく続ける。

企画内容

～あおもり繋がりプロジェクト～

クリエイトを通じて出会った街の人

新町商店街の逸品ツアーやちょい飲みツアーに参加しクリエイト参加時に関わった商店街の方々の元へ訪問

→県外に出て改めて肌で地元の「街」を感じてみたい。
新しい発見や美味しい店を見つけたい。

なによりクリエイトで関わった商店主の方々と継続して関わりを持ちながら「種」を探したい。

→関係人口になりながら、将来青森で仕事をする上で先輩方の意見を肌で感じられ実感できる。

こうして自分たちが・・・

県外へ出ても関係人口になれる

次の世代にも続けて関係人口に
なってもらう

⇒私たち自身も、キラリと光る「種」！

いいアイデアが出た場合、
関係部署へ提案など、実際に取り組みを、
企画として育てる
（クリエイトの活動で構築した、人の繋がりを生かす）

→結果として実現のために、さらに関係人口
が増えるかも・・・

まとめ

継続して青森を盛り上げていける取り組みを生み出す小さな種になれる。

そんな可能性を楽しんで、その種になる取り組みを始めて行こう。

こうして気軽な形で関係人口。

⇒青森の、若者流出や若者不足の助けに。

課題

データのまとめ、アンケートの内容、どこに集まるか、どこでやるか、必要な用具は、調達は・・・等々、実施への課題はたくさん。

⇒それを、ユルくたのしく始めてみよう。

とにかく始めて続けたら、きっと次の種が出てくる。

自分達の可能性を楽しもう。

⇒私たちの想いが、青森の関係人口を増やし、直接の活性化に繋がって行く！

ご清聴ありがとうございました